



のブリッジ余談（第74回）

2015.8.21

。進歩に繋がる反省、繋がらない反省

ブリッジでは誰もが反省会と称してゲームが終わってからハンドコレクトを見ながらパートナーと、あるいはチームメートと話し合っています。これは大変結構なことですし、ブリッジの楽しみの一つともなっています。しかし私が問題を感じる部分もあります。それは、「あのボードはゲームに行けばよかった」「ダブルかけておけばよかった」「こつちにフィネスすればマークしていたのに」「あそこでハートをリードしておけば落とせたのに」と言いあっているだけの反省会です。これは「あそこでこうすればよかった」というだけのことで、じゃんけんをしていてパーをだせばよかったゲーをだせばよかったといっているのと同じことです。このような議論を私は「じゃんけん論」と言っています。じゃんけんで何を出せば勝っていたをいくら議論してもその次の勝ちにはにはつながりませんよね！ブリッジも同じで「あのときハートを出していればよかったのに」というだけでは進歩がありません、大事なことは「なぜハートを出すのか」という理由付け、論理です。この論理の反省がないものは真の反省ではないのです。これはダミープレイでもディフェンスでもビッドでも起きます。もちろん純粋なゲス=当て物になる場合もありますが、ほとんどの場合なんか理由がつくものです。この理由を議論することこそが進歩・上達のもとなのです。

♠ 5 左は先日ウィークリーであったハンドですが、あなたはSです。
♡ AQJ87 右のEがノンバルディーラーで（こちらバル）4Sと開け、そのままコントラクトになります。オープニングリードに困るハンドですが、4SというオープンはアザーメジャーのHには絵札がある可能
♦ Q753
♣ KJ2 性は低いと考えて HA を取ってみま

す。すると左のダミーにHKが見えて、パートナーからH2ディクレアラーはH4が出てきます。次に何を出すべきなのでしょうか？

4Sというオープンを考えると、スペードはダミーに5枚、自分には1枚ありますから残りはすべてディクレアラーにあります。ダイヤモンドはダミーがAシングルトンですからダイヤモンドは取れる見込みがありません。したがって取れる可能性があるのはクラブということになります。パートナーにCAがあればクラブで3トリック取れる可能性がありますからC2を出します。これはパートナーのH2がクラブを意味しているからなのではありません。あくまで自分のハンドとダミーを見て、またビッドを考えての推論なのです。またなぜ今クラブを出すのか、ダイヤモンドやハートを出すと安全ですが、今ここでクラブを出さないと、ディクレアラーがハートシングルトンだとダミーのHKで1枚クラブをディスカードされる可能性があると考えるからです。このような状況になることを「今ここで(here and now)」というポジションといいますが、まさにまったなしのこれになっているのです。なお実際

のこのハンドはディクレアラーは2枚クラブなので4マークはされてしまいますが、安全を見てのHQやDxでは5マークされてしまいます。結局全部のハンドはこうなっていました：

♠ -	♥ 10532	♦ K9642	♣ A943
♠ KJ1032	♥ K96	♦ A	♣ AQ98764
W	E	S	♦ J108
♣ 10765			♣ Q8

♠ 5	♥ AQJ87	♦ Q753	♣ KJ2
-----	---------	--------	-------

Eのハンドはクラブがダブルトンなので4Sをダウンさせることはできませんが5マークされずにすみます。

反省会は、このようになぜクラブを出すのかという論理に焦点を当ててもらいたいと思います。それが上達への王道です。

(今回からタイトルの似顔絵が変わりました)

ダミー（自分の左側）

♠ KJ1032
♡ K96
♦ A
♣ 10765